

わたしのアメリカンドリーム



ケリー・ヤン／作
田中奈津子／訳
講談社

中国から移民としてアメリカにやってきたけれどトラブル続発。それを知識と勇気で乗りこえていく10歳のミアのものがたり。

小学校

5・6年生向け

くじらの子



石川梵／写真と文
宮本麗／写真
少年写真新聞社

インドネシアにある伝統捕鯨の村。村のヒーローである「くじらとり」を夢見る少年の生活を通じて、大自然の厳しさ、素晴らしさが描かれている。

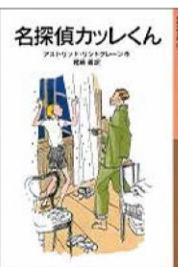
宇宙食になったサバ缶



小坂康之・別司芳子／著
早川世詩男／装画・挿絵
小学館

若狭湾でとれたサバをもっとアピールしたい!
若狭高校海洋科学科の生徒たちが14年かけて開発したサバ缶が宇宙食になった。

名探偵カツレくん



アストリッド・リンドグレン／作
尾崎義／訳
岩波書店

名探偵カツレくんが、仲良しのアンデス、エーヴァ・ロッタと一緒に、あやしいエイナルおじさんを捜査はじめると…。

キツネ山の夏休み



富安陽子／著
あかね書房

ひさし いなりやま そば
弥は、稲荷山の祖母の家で夏休みを過ごすことになり、そこでキツネや水グモ、猫股と不思議で愉快な体験をしました。

尊敬する人はいません(今のところ)



中山聖子／作
合田里美／絵
文研出版

尊敬する人はときかれたら「父」と答えてきたけれど、それって本当の気持ちかな? 慧と若羽、それぞれの父親との物語。

トルコのゼーラおばあさん、メッカへ行く



新藤悦子／文
牡丹靖佳／絵
福音館書店

ゼーラおばあさんはイスラム教の信者。スカーフをかぶり日に5回の礼拝も欠かしません。そのおばあさん、64歳で憧れの聖地メッカにでかけます。

おにのまつり



天川栄人／著
講談社

「鬼の祭り」と言われるうらじやに参加することになったあさひ。踊りの練習を重ね温羅伝説について知るうちに、5人は少しづつ理解していく。

大きな森の小さな家



ローラ・インガルス・ワイルダー／作
ガース・ウィリアムズ／画
恩地三保子／訳
福音館書店

「大きな森」の丸太小屋に、家族と住んでいるローラ。一年間の森の中での生活がローラの目を通して描かれていく。

水まきジイサンと図書館の王女さま



丸山正樹／作
高杉千明／絵
偕成社

士しかない花だんに水をまくおじいさん。わけあって手話で会話する美和と英知にちいさな謎の事件がおこります。

メシが食える大人になる! もっと よのなかルールブック



高濱正伸／監修
林ユミ／絵
日本図書センター
生きにくさを感じている皆さん。この本は厳しい世の中を生きやすくするためにヒント集です。心をきたえて「メシが食える大人」をめざす応援ブック。

ふたりのロッテ



エーリヒ・ケストナー／作
高橋健二／訳
岩波書店

離ればなれで暮らしていた双子のロッテとルイーゼ。2人は入れ替わって、父母のところへ帰るため、知恵をしぼつて綿密な計画を立てはじめた。

「ヒロシマ消えたかぞく」のあしあと



指田和／著
ボプラ社

原爆で消された鈴木六郎さん一家を追いかけた記録から、みんなが平和を考えほしいと願う作者の祈りが込められた本です。

トラからぬすんだ物語



テエ・ケラー／作
こだまともこ／訳
評論社

5年生の女の子リリーは、ハルモニ(おばあちゃん)と一緒に暮らすために引っ越してきた日に、自分にしか見えないトラを見つける。